

兵庫県のみ漁場環境情報 (鹿ノ瀬海域 15号)

キートセロス等数種の珪藻が確認されますが、発生量は全般に少ない状況です。今回調査は上げ潮時ということもあり、窒素は東部域で $2 \mu\text{g-at/L}$ 台、中央から西部域で一部調査点を除き $1 \mu\text{g-at/L}$ 台でした。

(水温) 漁場平均 11.3°C 。平年より 1.5°C 、昨年より 2.2°C ともに高い。(塩分) 平均 32.14psu 。前回 (32.01) より 0.13psu 高い。
 (栄養塩、珪藻) 中央から西部域では珪藻はわずかに確認される程度と少ないが、南西角の調査点を除き窒素は $1 \mu\text{g-at/L}$ 台と低い値であった。現在、神戸市地先においてキートセロスとスケルトネマが多く発生している。この海域東部では大阪湾から流入する海水の影響を受けていたため、同様の珪藻がやや多く確認された。明石海峡部周辺海域の窒素は $2 \mu\text{g-at/L}$ 台と前回 (3/12) 調査時より減少していることもあり、この海域において栄養塩は低調にある。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	10.9	11.3	9.8	9.1
窒素	2.1	1.9	1.5	1.5
リン	0.27	0.23	0.23	0.20

(3/12) (3/23)

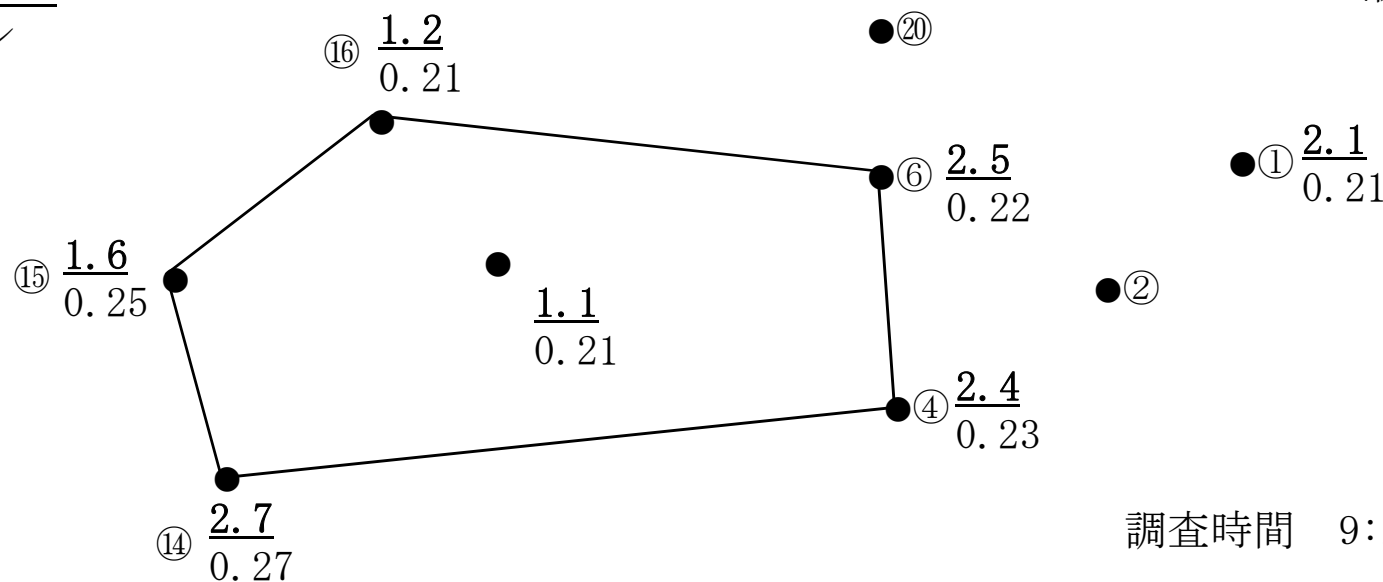
平成31年 3月20日調査

栄養塩図

潮：上げ潮

窒素

リン



調査時間 9:21~10:04

(カンタマ① 7:24)

水温・塩分図

水温

塩分

